



おにぎり通信

2017年2月4日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日2月4日は「立春」です。立春とは冬至と春分の中間で、昼夜の長短を基準に季節を区分する場合は、この日から立夏の前日までが春となります。

元々の二十四節気が成立した中国内陸部は大陸性気候のためこの時期は気温が上がり始めるそうですが、海に囲まれた日本列島ではずれ込み、立春の頃に寒さのピークとなることが多いようです。

立春から春分の間に、その年に初めて吹く南寄り（東南東から西南西）の強い風を春一番と呼びます。

また、立春は桜の開花時期とも関係していて、桜の開花時期は立春からの最高気温の合計が540℃を超える頃となることが多いようです。（桜の開花時期の概算法としては、上記の他に元日から平均気温の合計が600℃、2月1日からの最高気温の合計が600℃という方法もあります）。

次回の福祉行動：2月6日(月)

東京駅丸の内南口地下に朝8時30分までに集合してください。（※集合場所が北口から南口に変更となりました。ご注意ください。）

車輪の前に「おにぎり通信」を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしよ
最寄の福祉事務所ほか

ちゅうおうくふくしじむしよ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所…中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

ちよだくふくしじむしよ ちよだくくだんみなみ かい
千代田区福祉事務所…千代田区九段南1-2-1 3階

せつぶん まめ
＜節分の豆まき＞

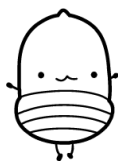
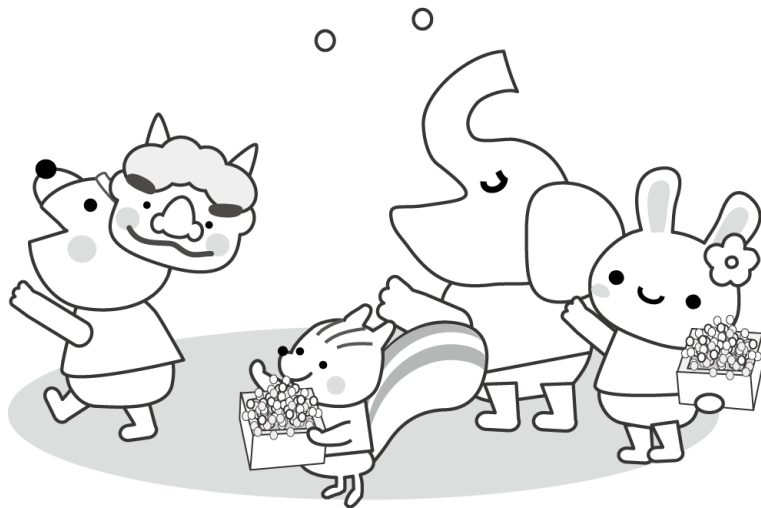
さくじつ せつぶん せつぶん き おに そと ふく うち こえ まめ
昨日は節分でした。節分と聞くとすぐに、「鬼は外、福は内」と声をかけながら豆を
な おも う こんかい まめ すこ はな
投げるイメージが思い浮かびます。今回はこの豆まきについて少しお話します。

せつぶん まめ もともと あくりょうばら ぎしき むかし きせつ か め あくりょう
節分の豆まきは、元々は悪霊払いの儀式でした。昔、季節の変わり目には悪霊
おに で かんが お はら まめ もち
(鬼)が出ると考えられていて、それを追い払うために豆を用いました。

まめ まめつ つう おに まめ じゃき お はら いちねん むびょう
豆は「魔滅」に通じ、鬼に豆をぶつけることにより、邪気を追い払い、一年の無病
そくさい ねが い み
息災を願う意味があります。

か こえ つうじょう おに そと ふく うち おに つ みょうじ おにつか きとう
掛け声は通常「鬼は外、福は内」ですが、「鬼」の付く名字(「鬼塚」、「鬼頭」など)
かてい おに つ ちめい ちいき おに うち か こえ もち
の家庭や鬼が付く地名の地域では「鬼は内」の掛け声も用いられます。

しょう まめ たいてい だいず い まめ い まめ しょう まめ きゅうねん
使用する豆は、大抵炒った大豆(炒り豆)です。炒り豆を使用するのは、豆は旧年
やくさい お はら ま まめ め で ふつこう
の厄災を負って払い捨てられるものだから、撒いた豆から芽が出ては不都合であっ
たためです。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入
れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先: 080-7795-8535